

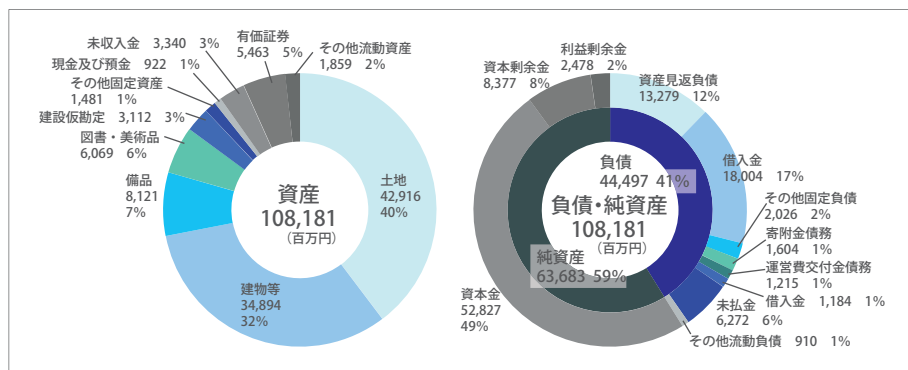
> ファイナンシャルレビュー

1. 貸借対照表

・平成24年度は、補助金の獲得による有機エレクトロニクスイノベーションセンターの新設や施設整備費補助金による工学部7号館、医学部総合研究棟の改修、附属病院再整備事業に伴う借入金による外来棟・中央診療施設棟の整備を行いました。

・また、施設・設備の整備により固定資産を取得したことの見合いで資産見返負債や資本剰余金が増加しています。

・これらの結果、資産・負債・純資産がともに増加することとなりました。



2. 損益計算書

・平成24年度は、附属病院において、手術件数や外来患者・入院患者数の増、外来化学療法実施件数の増加などにより増収を図りました。

・一方で、費用については、附属病院の患者数等の増加に伴う診療材料費の増加、そのほか、建物の建設及び改修に伴う臨時的支出が増加しています。

・この結果、経常ベースで約208百万円の損失となりました。

・今後、附属病院再整備事業を着実に進め、積極的に外部資金の獲得に努めるなどさらなる自己収入の確保に努めるとともに、大学全体の経費の抑制に向けた取組を進めていきます。

